



「2025 年問題」とは？



皆さん、「2025 年問題」を耳にされたことはありますか。先日ニュースで消滅可能性自治体について取り上げられました。それに通じる問題が「2025 年問題」で、約半年でまさに 2025 年がやってきます。

「2025 年問題」とは、**1947~1949 年生まれのいわゆる「団塊の世代」が 75 歳以上の後期高齢者となることによって起こる、社会保障費の増加や働き手不足などの社会問題のこと**をいいます。

国立社会保障・人口問題研究所が公表した将来人口推計によると、2025 年の総人口は 1 億 2,326 万人、うち **75 歳以上は 2,155 万人 (17.5%)** で、国民の約 5 人に 1 人が後期高齢者になる推計です。

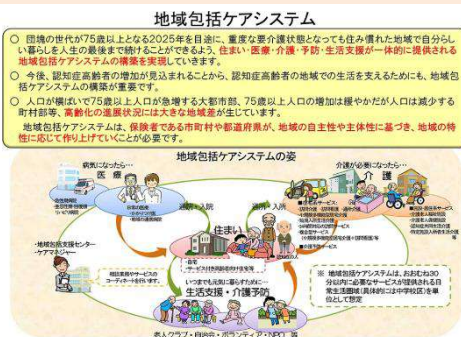
さらに認知症高齢者の数は、2012 年の 462 万人から 2025 年には 675 万人、単身高齢者世帯数は 2012 年の 487 万世帯から 2025 年には 751 万世帯となる推計があり、以降も増加が続く見通しです。

4 月号でお知らせしました介護報酬改定もこの 2025 年問題に向けての一環です。

* 中部メディカル訪問看護ステーションが目指すこと 2024 *

- ・真摯さ、真面目さ、ひたむきさ：日本一礼儀正しい会社へ
- ・安心して在宅療養生活を送る方々の幸福に貢献する
- ・スタッフ全員で助け合いチーム力を上げる：仕事と家庭の両立

2025 年問題、さらには 2040 年問題。訪問看護に求められる役割は非常に大きいと考えています。その役割を全うすべく、まずは職員一同、目標に向かって笑顔で・元気に訪問に伺います。



図：厚生労働省ホームページ「地域包括ケアシステム」より引用

(三宅・管理者・看護師)



中部メディカル新聞は皆さまの情報をお待ちしております



看護師 Quiz みちくさ



■に入る言葉を埋めて、しりとりを完成させてください♪

①アスパラ→■ ■ ■ ■ ■ →うめ

ヒント:5 月から 6 月頃に甘酢漬けにします。カレーにトッピングすることもありますよ♪



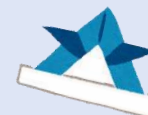
②ひややつこ→■ ■ ■ ■ ■ →リハビリ

ヒント:屋根よ~り~ 高~い



③キャベツ→■ ■ ■ ■ →ジンギスカン

ヒント:4月から5月頃に歩道やお庭でもよく見かけます。子供の時、このお花の蜜を吸っていました。



(山中・看護師)



中部メディカル 訪問看護ステーションの理念

- **こころを大切に** (ご本人とご家族のこころを大切にします)
- **連携を大切に** (地域のケアチームと親密で良好な関係を築いていきます)
- **スピードを大切に** (出来る限り早く対応して信頼されるステーションを目指します)



中部メディカル 訪問看護ステーション

〒463-0048
 名古屋市守山区小幡南三丁目 17-31
 カーサ・ルーチェ B-3
 TEL 052-792-9802
 FAX 052-792-9803
 NO.2361390186





中部メディカルのスタッフ便り



皆さん、『たじみ陶器まつり』をご存知でしょうか？たじみ陶器まつりは、毎年恒例の多治見市最大のイベントです。春と秋に開催され、**志野焼や織部焼などの美濃焼**が売られており、定価よりお値打ちに買うことができます。陶器だけでなく、大道芸があったり、屋台も出ているので、見に行くだけでも楽しめるイベントになっています。何年か前に陶器まつりで買った娘のお気に入りのコップが欠けてしまったので、新しいコップを探しに、今年も家族で行ってきました。色々なお皿を見ながら、このお皿だったら何が食べたいかな？と、想像するのも陶器まつりの楽しみの一つです。娘は、今ハマっている**コナンのマグカップ**を選びました。本当は私も可愛いなと思ったコップがあったのですが…既に私用のコップが沢山あるので、娘に「ママいっぱい持ってるじゃん！」と止められてしまいました（泣）ですが、素敵なお皿たちを買うことができたので、大満足です♪今年の春もたじみ陶器まつりを満喫した我が家でした。



(安田・看護師)



スタッフのほっと一息



春といえば**山菜が美味しい季節**ですね。毎年この時期になると父が山で山菜を収穫してくれるので、それを天ぷらにして食べるのを楽しみにしています。

今年も、**コシアブラ、タラの芽、こごみ、たけのこ**(購入)を持ってきてくれました。私は風味の強いコシアブラがお気に入りなのですが、今年はなんと好き嫌いの多い3歳の娘もたくさ

ん食べたのでびっくりしました。山菜特有の苦味があるのですが、季節の美味しいものは子供でも分かるのかもしれない。ちなみに、1歳の息子は何でも食べるタイプなので何食わぬ顔で食べていました。

今年もあっという間にシーズンが終わってしまいました。また来年を楽しみに1年頑張りたいと思います！



(浦上・看護師)



熱中症予防



5月1日から9月30日までは政府に定められた「**熱中症予防強化キャンペーン**」です。訪問させていただく先でも、まだ厚着の方が多くなると心配しております。

<熱中症予防のポイント>

①気温と湿度をごまめにチェック！

室温 25～28℃で湿度 50～60%が理想的とされます。屋内で熱中症になることもあるため、エアコンや扇風機を適切に使いましょう。

②のどの渇きを感じなくても、ごまめに水分補給する。

1回コップ1杯程度(150～250ミリリットル)の量の水を1日に6～8杯飲むようにしましょう。

③通気性の良い服装で、帽子など日よけ対策も。

襟元がゆるめで全体的にゆったりとした服。

そして、機能性素材の服や下着を使用することです。

④短時間であっても絶対にエンジン切った車内に滞在しない。

<熱中症になってしまった場合の応急処置>

初期症状は、めまい・だるさ・筋肉のけいれんや筋肉痛・吐き気などです。呼びかけに答えられない場合は、すぐに救急車を呼びましょう。涼しい場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせます。首の周り、脇の下、太ももの付け根など太い血管の部分や冷やのも有効です。吐き気がなければ水分や塩分を補給しましょう。

病院へ行く?救急車を呼ぶ?迷ったら#7119へ

熱中症は急速に進行して重症化しますので、早めに異常に気づき、応急処置を行いましょう。



(隅原・看護師)



私の18のビリーブ5 チームワーク



チームワークとは**助け合う心**です。

訪問看護の仕事はスタッフ1人で訪問し(2人体制の時もあり)ケアを行います。訪問時に情報収集をして、スタッフ全員へ情報共有をしてチームで仕事をしています。社内でもお互い協力し、困っ

ている人がいたら進んで支援したり、急な休みでも気持ちよく休めるように日頃から積極的に声かけをして良い関係作りも大切にしています。

こうした明るい心の交流が活力を与えて何倍もの力を発揮させてくれます。

(熊澤真・事務)

